

県民の皆さんとめざす姿

障がいに対する理解が進み、子どもたちが、障がいの有無に関わらず、互いに尊重し合う感性を、幼少時から育むことができる教育環境が形成されています。

現状と課題

- 障がいのある子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じた、就学前から卒業までの一貫した途切れのない支援体制の整備が求められています。
- 小中学校および高等学校において、発達障がいのある子どもたちが増加し、より専門的な支援が求められています。特に、高等学校における特別支援教育に係る校内体制づくりの充実が喫緊の課題となっています。
- 就労を希望する生徒の障がい特性と実習受入先の職種とのマッチングが十分でない等の課題があり、キャリア教育の一層の充実が求められています。
- 特別な支援を必要とする子どもたちの増加、障がいの多様化、重度・重複化の傾向にあり、特別支援学校の施設の狭あい化、スクールバスの過密化と長時間乗車等が課題となっています。

変革の視点

子どもたちの発達段階や生活年齢に沿って、交流および共同学習、職場体験実習等の社会との結びつきを重視した体験学習を進めることで、自立と社会参加に結びつく力を育みます。
また、ライフステージに沿って関係機関と連携し、地域や保護者と協力することで、途切れのない一貫した支援を進めます。

平成 27 年度末での到達目標

障がいのある子どもたちの教育的ニーズを的確に把握し、早期からの一貫した指導と支援の充実を図ることで、子どもたちが安心して学習できる環境の中で、自立と社会参加に向けて必要な力を育てています。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
県立特別支援学校高等部卒業生の進学および就労率	25.4% (22年度)	30.0%	県立特別支援学校高等部卒業生に占める進学および一般企業就労者の割合

平成 24 年度の実施方針

- 就学前から卒業までの一貫した支援体制づくりを推進するために、医療・保健・福祉・労働等関係機関との積極的な連携のもと、特別な支援を必要とする子どもたちに係る情報の円滑な引継ぎを進め、効果的な支援ができる学校体制づくりに取り組みます。
- 就労・自立など卒業後の充実した社会生活に向けて、子どもたちの特性を生かした特色ある特別支援学校の教育課程の編成を進め、学校全体で取り組む組織的・系統的なキャリア教育を推進します。
- 「県立特別支援学校整備第二次実施計画」に基づき、特別支援学校の整備を着実に推進します。

主な事業

- ① (新) 早期からの一貫した教育支援体制整備事業 (教育委員会)
【基本事業名：22301 特別支援教育の推進】
(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)
当初予算額：(23) ー 千円→(24) 13,845千円
事業概要：就学から卒業までの学校教育段階における、発達障がいを含むすべての障がいのある幼児児童生徒の支援情報を円滑に引き継ぐため、「パーソナルカルテ」の作成を促進するとともに、特別支援学校のセンター的機能の発揮と外部の専門家等の積極的な活用により、相談・支援体制の充実を図ります。(パーソナルカルテ推進強化市町：16市町、平成27年度までに全市町で取組)
- ② (新) 共に働きやすい職場づくりモデル事業 (教育委員会)
【基本事業名：22302 就労の実現】
(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)
当初予算額：(23) ー 千円→(24) 11,655千円
事業概要：障がいのある人が、障がいの状況に応じて働くことができる職場づくりをめざして、県立学校においてモデル的に任用を行います。
- ③ (一部新) 特別支援学校就労推進事業 (教育委員会)
【基本事業名：22302 就労の実現】
(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)
当初予算額：(23) 16,212千円→(24) 16,074千円
事業概要：職業に関するコース制の導入や早期からの職場実習の実施、職種と本人の適性のマッチングを図り、学びが就労に直結する特別支援学校版キャリア教育プログラムを構築します。また、外部人材(キャリア教育サポーター)の活用を図るとともに、関係部局、企業、NPO等と連携し、障がい者就労支援ネットワークを形成します。

- ④ 特別支援学校企業就労実現支援緊急雇用創出事業 (教育委員会)
【基本事業名：22302 就労の実現】
(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4教育指導費)
当初予算額：(23) 44,097千円→(24) 26,408千円
事業概要：特別支援学校に、企業等で人事、総務部門の経験を有する職域開発支援員(9人)を配置し、生徒の適性と職種・業務とのマッチング、職場開拓、雇用促進要請などを行うことにより、新たな職域の開発を図るとともに、企業への就労を促進します。
- ⑤ 特別支援学校施設建築事業 (教育委員会)
【基本事業名：22303 学習環境の整備】
(第10款 教育費 第5項 特別支援学校費 1特別支援学校費)
当初予算額：(23) 376,200千円
→(24) 290,819千円
事業概要：県立特別支援学校の施設において、大規模地震に備えた耐震対策をはじめ、教育環境向上のための整備を進めます。
- ⑥ 特別支援学校学習環境等基盤整備事業 (教育委員会)
【基本事業名：22303 学習環境の整備】
(第10款 教育費 第5項 特別支援学校費 1特別支援学校費)
当初予算額：(23) 143,736千円→(24) 10,584千円
事業概要：特別支援学校の整備実施計画に基づいて、平成24年4月に開校する「県立くわな特別支援学校」の施設整備及び学習備品等の整備を進め、学習環境の整備を推進します。